

質疑

特別会計

住宅
新築資金

【米本議員】

貸付金元利収入の現年分543万円・過年度分724万円は元金に対しての割合はどのくらいか。

【人権推進課長】

現年度分はこれまでの実績から元金の50%、過年度分は2.3%を予算化している。



広くなった集落内道路

国保

【大森議員】

国保税は一人あたりどのくらいの引き上げになるのか。

【住民生活課長】

平成26年度の予算は25年度の見込みから編成した。平成25年度の所得の確定後に再度計算をし直す。

【近藤議員】

今の状況であれば、国保税がこの先どうなるのか町民に説明するべきではないか。

後期高齢者医療制度が始まった平成20年時点では国保税が大幅に下がったこともあったが当時の分析はどうだったのか。

【副町長】

町民が医療を受けてもらうために継続していく事業である。再点検をし、回答をさせてもらう。

水道
事業

【野口議員】

修繕費の増額内容は。

【水道課長】

水道会計は会計方式が変わり、公営企業会計になったため、メーターの交換や配水池の草刈り費用を、委託料から修繕費に振り替えた。



水道メーター

討論

住宅新築資金

【反対…大森議員】

この事業は旧同和地区の住環境整備であった。借りた物は返すのが原則なのに徴収額が低く見えてある。業務に専念していいのではないか。

【賛成…岡田議員】

劣悪だった同和地区の整備が行われ、それによつてどこよりも道路は広くなり、家も新しくなった。滞納は失業・収入減・本人の死亡など、生活に困るようになって発生した。生活を切りつめて返す努力はしている。

【賛成…吉原議員】

返済能力にかかわらず、道路拡幅のため家の移転をしなければならぬのを行政がすすめた。返済手段もない状況では妥当である。

国民健康保険

【反対…圓岡議員】

国保税で疾病予防費をまかなうには無理があり、一般会計から繰り入れるべきである。

【賛成…加藤議員】

国保税は受益者が負担するもので、受益者以外に負担を求める一般会計からの繰り入れは考えられない。